

ニュースクリップ & 映像教材

協会情報

■「eスクール ステップアップ・キャンプ2021」開催

「GIGAスクール ステップアップ教育のDX実現に向けて」をテーマとして、(一財)日本視聴覚教育協会・日本視聴覚教具連合会主催、文部科学省共催による標記研修会を会場とオンライン配信により開催する(表2参照)。

<日時>令和4年2月5日(土) 11:00~16:40
<会場>姫路市立総合教育センター(兵庫県姫路市北条口3-29)

<内容>基調講演、特別授業、デジタルポスターセッション、実践発表、事例紹介、パネルディスカッション、教育ICT教材・機材展示会等。要事前登録。

<問い合わせ先>(一財)日本視聴覚教育協会
TEL 03-3431-2186

AV情報

■日本カメラ博物館 特別展「カメラと動画ー動画126年の歴史ー」

日本カメラ博物館では標記特別展を開催している。

<日時>令和4年1月30日(日) 10:00~17:00まで。月曜日休館(月曜日祝日の場合は翌日火曜日)
<会場>日本カメラ博物館(東京都千代田区一番町25JCIH一番町ビル)

<内容>「シネマトグラフ」や「エジソン キネトスコープ」など最初期の映画機材や、映画や報道に使用された35ミリ、16ミリカメラ、家庭でも

動画を楽しめるようにした8ミリカメラなどの小型映画撮影機、各種映写機、デジタルカメラを展示。初期のアニメーションビューワーなども展示(展示点数約150点を予定)。入館料一般300円、中学生以下無料。

<問い合わせ先>日本カメラ博物館
TEL 03-3263-7110

■第14回恵比寿映像祭 テーマは「スペクタクル後 AFTER THE SPECTACLE」

東京都、(公財)東京都歴史文化財団東京都写真美術館・アーツカウンシル東京他主催により、19世紀の博覧会や映画の歴史から現代にいたるイメージおよび映像表現について考察する標記映像祭が開催される。

<日時>令和4年2月4日(金)~20日(日) 10:00~20:00(最終日18:00まで) ※入館は閉館30分前まで。月曜日休館。

<会場>東京都写真美術館(東京都目黒区三田1-13-3恵比寿ガーデンプレイス内)他。

<内容>展示、上映、トーク・セッション等。入場無料、一部プログラム有料。

<問い合わせ先>東京都写真美術館
TEL 03-3280-0099

■フォーラム「デジタル化及びデジタルアーカイブ構築の現状と未来」

国立国会図書館では、標記フォーラムをオンラインにより開催する。

<日時>令和4年2月9日(水) 13:30~16:30
<内容>事例報告、国立国会図書館のデジタル化事業の報告等。募集人数900名程度(デジタル化及びデジタルアーカイブ構築に関心のある図書館

職員等を対象)。要事前申込。

＜問い合わせ先＞国立国会図書館関西館フォーラム担当 TEL 0774-98-1321（直通）

コンクール情報

■「第63回科学技術映像祭」作品募集

科学技術への関心を喚起するとともにその普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的として、(公財)日本科学技術振興財団、(公社)映像文化製作者連盟他主催による標記映像祭では、作品を募集している。

＜募集部門＞1 自然・暮らし部門、2 研究・技術開発部門、3 教育・教養部門

＜応募資格＞日本所在の製作者、企画者（スポンサー）、テレビ局、学術研究・教育機関および個人が製作した作品。

＜募集要件＞令和3年1月1日から令和4年1月25日までに完成した作品で本映画祭へ初出品であること。作品の上映時間は原則として90分以内。映画・ビデオ、テレビ番組、インターネット等で配信・配布されている動画等。

＜賞＞内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞他。

＜締切＞令和4年1月25日（火）必着。

＜問い合わせ先＞科学技術映像祭事務局（公財）日本科学技術振興財団法人材育成部
TEL 03-3212-8487

■2022年度「情報通信の安心安全な利用のための標語」募集

情報通信における安心安全推進協議会では、情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的に標語を募集している。募集で選考された標語は、2022年度総務省の情報通信月間における広報・啓発ポスターをはじめ、全国各地で実施される各種啓発事業・行事等で活用される。

＜応募要領＞情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティの意識を啓発する標語。

＜応募資格＞○個人部門 どなたでも応募可。

○学校部門 児童生徒が作った作品から学校代表者が作品を選んで「学校名」で応募（1校3作品

まで）。

＜締切＞令和4年2月28日（月）必着。

＜問い合わせ先＞情報通信における安心安全推進協議会事務局（一財）マルチメディア振興センター内 TEL 03-5403-1090

学会情報

■第4回情報処ウェビナー

（一社）情報処理学会では、「AIで人の表情・感情を可視化する—表情解析AIの理論紹介と、探究授業における感情認識AIの活用—」をテーマに講演会をオンラインにより開催する。

＜日時＞令和4年1月22日（土）15:00～16:00

＜内容＞教育におけるAI活用の可能性として感情認識AIの理論紹介と探究学習及び探究学習におけるプレゼンテーション分析等AI活用についての議論。要事前申込。

＜問い合わせ先＞（一社）情報処理学会
MAIL event@ipsj.or.jp

文部科学省選定作品

■11月選定 罫紙しばい ㊦ DVD

「ふゆのおともだち」罫紙8枚＜幼児、教養＞（株）童心社

「巨大台風が上陸 早めに避難準備をしよう」㊦ 19分＜小学校高学年、特別活動／中学校、特別活動／少年、地域社会生活（災害予防・対策）＞（株）映学社

「がん健康教育シリーズ がんを話そう～命をもっと輝かせるために～」㊦16分＜中学校、保健体育／高等学校、保健体育／青年、健康・スポーツ（保健・衛生）＞内閣府所管公益財団法人札幌がんセミナー

「今、警戒すべきは、巨大台風…早め早めの避難準備を」㊦22分＜成人、地域社会生活（災害予防・対策）＞（株）映学社

映像作品等選定一覧の詳細は、下記を参照のこと。

https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/movie/main9_a1.htm

※本欄掲載のイベント開催等の最新情報は、主催者＜問い合わせ先＞に、ご確認ください。